

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)住友電気工業株式会社昆陽池寮増築工事	階数	地上5F
建設地	兵庫県伊丹市瑞ヶ丘2丁目2番の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	240 人
地域区分	6地域	年間使用時間	26,400 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2020年4月27日
敷地面積	7,391 m ²	作成者	大成ユーレック株式会社一級建築士事務所
建築面積	2,605 m ²	確認日	2020年4月27日
延床面積	9,444 m ²	確認者	大成ユーレック株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.0

LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 住宅性能評価で断熱等性能4等級を取得する計画とし、省エネルギーに配慮している。敷地境界線際の植栽など、良好な緑地環境に配慮している。		その他
Q1 室内環境 断熱性能を省エネルギー対策等級4とし、外皮性能に配慮。「F☆☆☆☆」の内装建材を採用し、室内空気環境に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材を採用し建物の長寿命化に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の日照・植栽条件に応じた中高木および緑地を設け、良好な緑地環境に配慮している。
LR1 エネルギー 断熱性能を省エネルギー対策等級4相当、LED照明設備を採用することで省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル P.S.、天井内配管等により設備との錯綜を回避し、部材の再利用の可能性を高めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率の参照値を目標とし、地球温暖化への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される